

平成28年度当初予算（案）  
重点取組方針関連事業

## 《1 地域や本県産業を担う人材の育成》

## ① コミュニティ・スクールの取組の充実や小中連携の強化、県立高校での導入など、社会全体で子どもの育ちを支える環境づくりの一層の推進

**新**やまぐち型地域連携教育強化推進事業

55,584

コミュニティ・スクール（CS）を核とした地域のネットワークにより、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子供たちの学びや育ちを支援する「やまぐち型地域連携教育」の取組を強化することにより、「地域教育力日本一」の推進を図ります。

■**県CS推進協議会の開催**

CSに係る県の施策充実や各学校の取組改善に向けた協議

[委員構成] 学識経験者、学校、市町推進協議会代表、市町教育長 等

[回数] 2回

■**新**やまぐちCS推進フェスティバル（全国大会）の開催

県内のCS設置率100%達成を記念し、CS充実による成果を全国に発信

[参加者] 児童生徒、教職員、地域住民、コーディネーター、企業 等

[実施内容] 基調講演、パネルディスカッション、実践発表、DVD放映 等

■**新**山口CSコンダクター<sup>コミスク</sup>の配置

小・中学校合同学校運営協議会や各学校運営協議会の指導・支援

[配置] 13市教育委員会に加え、周防大島町及び熊毛郡3町（兼務）に各1名  
（計15名、和木町及び阿武町は近隣市のコンダクターが兼務）■**新**統括コンダクターの派遣

各CSコンダクターに指導助言を行う統括コンダクターを任命・派遣

[配置] 山口市及び光市のCSコンダクターが兼務

■**新**やまぐち型地域連携教育PR用DVDの作成

地域住民への啓発資料として、地域連携教育の取組等を映像化して配布

■**新**CS担当者、地域協育ネット担当者及びCSコンダクター合同会議の開催

やまぐち型地域連携教育の充実に向けた関係者が一堂に会しての連携会議

[実施内容] 先進事例発表、熟議、CSマイスター・文科省等の講演 等

[実施回数] 年3回

■**新**やまぐち地域連携協育の集いの開催

地域連携について先進的取組を進める教委・学校等の実践発表

[実施地域] 県内7地域

■**新**やまぐち型地域連携協育実践事例集の作成

19市町の指定モデル中学校区における取組を事例集としてまとめ配布

[配付先] 国、都道府県、市町、学校、各種団体 等

■**新**家庭教育支援担当者会議の開催

「家庭教育支援チーム」設置に向けた課題共有・解決策等を協議（年2回）

■**新**訪問型家庭教育支援事業

訪問型家庭教育支援に向けた体制構築等

[実施内容] 協議会、訪問型家庭教育支援員養成講座（年4回） 等

■**新**「地域協育ネット」コーディネーターステップアップ講座の開催

実践力、リーダー資質、企画調整力の向上等に向けた演習等（年4回）

地域ぐるみで子どもの育ちを支えるため、学校・家庭・地域の連携協力による全中学校区での教育支援体制（地域協育ネット）を活用し、先進事例の普及等により、さらなる教育支援活動等の取組の充実を図ります。

■「地域協育ネット」体制構築 【実施主体：市町】

○「地域協育ネット」協議会（全中学校区に設置）の運営補助

[役割] 活動計画の策定、支援活動の企画・運営、支援員の登録

[委員構成] 統括コーディネーター、学校、PTA、行政、地域関係団体等

○統括コーディネーターの配置

[役割] 学校・家庭・地域の課題・ニーズの把握、教育支援活動を実施するための連絡調整 等

■「地域協育ネット」活動支援 【実施主体：市町】

○学校等を拠点とした教育支援活動事業

[活動内容] 授業や放課後等の学習支援、学校行事・地域行事の支援、学校等の環境整備、部活動支援 等

○家庭教育支援事業

[活動内容] 家庭教育講座支援、家庭教育サロン支援、相談活動支援 等

■放課後子ども支援事業 【実施主体：市町】

[実施内容] ・余裕教室等を活用した放課後の子どもの学習、体験・交流活動等の支援  
・放課後児童クラブ（学童保育）との連携

[実施箇所] 166箇所（下関市を除く）

■土曜日の教育活動支援事業 【実施主体：市町】

[実施回数] 年間10日程度

[実施例] エンジニアによる算数講座、在外経験者による英会話、ふるさと学習塾 等

■全県的な推進体制の強化等 【実施主体：県】

○山口県「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」推進会議の設置

[委員構成] 統括コーディネーター、学校運営協議会、PTA、校長会、企業等の代表者

[実施回数] 年2回

○市町の取組支援

[事業内容] 高校生の参画促進、市町訪問等による指導助言

○研修会の開催

[事業内容] ・コーディネーター養成講座（年8回）

・家庭教育アドバイザーステップアップ講座（年4回） 等

○地域社会と連携した高校生スキルアップ事業

[実施回数] 年間10日程度

[実施例] ・論理的・批判的思考力養成講座

・和太鼓を活用した文化発信講座 等

○「地域協育ネット」の広報

[事業内容] ・テレビ番組「はつらつ山口っ子」で活動状況等を広報

・啓発リーフレットの作成

## 地域とともにある高校づくり推進事業

1,500

学校・地域の差し迫った社会的・地域的な課題の解決に積極的に取り組む「地域に愛され、地域とともにある学校」づくりを推進するため、県立高校3校にコミュニティ・スクールを導入します。

### ■高校へのコミュニティ・スクール導入による課題解決型教育モデル校事業

[実施校数] 周防大島高校、美祢青嶺高校、大津緑洋高校

[取組内容] 学校運営協議会の設置運営、地域の課題解決のための取組、地域への情報発信、先進校から講師を招聘した講演 等

### ■県立高校と地域との協働推進事業

[取組内容] モデル校の連絡会議、実践状況把握 取組事例の県内高校への普及 等

## 《1 地域や本県産業を担う人材の育成》

### ② ふるさとやまぐちを愛する心を育て定住意識の醸成につながるよう、小・中・高の各段階に応じた、郷土の理解や誇り等を育む教育を推進

## ふるさとやまぐち生活体験活動推進事業

1,424

## 中学生ふるさと民泊学習推進事業

3,078

中山間地域の民泊施設等を活用した、宿泊体験や自然体験活動、農林水産業に係る体験活動等を通して、ふるさとやまぐちを愛する心など、児童生徒の豊かな人間性や社会性を育成します。

### ■小・中学校における中山間地域の民泊施設を活用した宿泊体験等

事業名	ふるさとやまぐち生活体験活動推進事業	中学生ふるさと民泊学習推進事業
対 象	小学生	中学生
目 的	自然体験活動等の実施により、児童にふるさとやまぐちを愛する心や他者を思いやる心を育む。	発達の段階に応じた農林水産業に係る体験活動等により、生徒の豊かな人間性や社会性を育む。
実施校	7校 (280人)	8校 (320人)
期 間	1泊2日以上	2泊3日以上
補助額 (上限)	5,000円/人	9,000円/人

## 「平成の松下村塾」づくり推進事業

8,452

次代を創る子どもたちの「志」を育成するため、本県ゆかりの先人の「志」について世代を超えて学ぶ拠点として県セミナーパークを「平成の松下村塾」と位置付け、三世代交流講座の開催や学習環境を整備します。

### ■「三世代交流教育講座」の開催

[日 程] 年3回程度 (日帰り)

[対 象] 小学校3年生～中学生を含む2～3世代家族等

### ■「山口県の先人学習コーナー」の整備

### ■Webページ「平成の松下村塾」の運営

## 《1 地域や本県産業を担う人材の育成》

### ③ 児童生徒が将来の職業等の選択幅を広げることができるよう、本県産業や県内企業への関心と理解を深める教育活動の強化

#### 新高中生やまぐち創生チャレンジ事業

6,549

専門高校等の生徒が身に付けた知識・技術を生かし、地域や地元企業、他校等と連携しながら、地域課題の解決に資する実践的な取組を企画・立案・実施することを通じ、地域産業等への理解と地域貢献に対する意識を高め、本県産業を担う人材としての育成を図ります。

#### ■プロジェクトチームによる地域づくり・地域貢献活動の実践

各校がこれまで個別に取り組んできた産学公連携による現場実習・共同研究等の実績を踏まえ、新たに他校・他学科との連携を加え、各校単体では対応できなかった一貫性のある取組や実施内容の拡充・深化を図り、地域づくりの具体的な成果につながるより実践的な活動を展開

- |        |   |
|--------|---|
| [対象校]  | 県立高校（職業に関する学科・総合学科）、県立特別支援学校（産業科）<br>9校（3校×3プロジェクト）   |
| [想定例]  | ・オリジナル弁当の開発（農業・家庭・商業 連携）<br>・人工漁礁の製造（水産・工業 連携）<br>・障害者用不便改善グッズ開発（工業・福祉看護系 連携）                 |
| [実施内容] | ・アドバイザーの派遣（プロジェクトへの助言、企業との連絡調整等）<br>・プロジェクトの実施（資材調達、講師招聘、企業訪問等）<br>・連携会議の開催（進行管理、課題の抽出、情報交換等） |

#### キャリア教育総合推進事業

5,256

学校教育活動全体を通じ、児童生徒一人ひとりが夢や目標をもち、一人の社会人として自立できるよう、自分にふさわしい生き方を実現しようとする意欲や態度、能力を育成するため、長期的な視点に立った系統的・計画的なキャリア教育を推進します。

#### ■キャリア教育実践事業

##### ○キャリア教育推進連携会議の開催

学校、家庭、地域、産業界等におけるキャリア教育の連携強化の方策等を協議

##### ○キャリア教育実践セミナーの開催

学校、家庭、地域、産業界等から広く参加し、地域社会と連携した取組等を研修・協議

#### ■インターンシップ推進事業

##### ○体験型インターンシップ

[対象者] 県立高校等1・2年生

[実施内容] 地域の企業等において、学習内容や将来の進路希望に応じ、実践的な知識や技術・技能に触れる1週間程度の就業体験

##### ○地域活性化型インターンシップ

[対象者] 県立高校等（10校程度）

[実施内容] 地域の企業や商店街、大学等と連携した研究・開発の体験、幅広い産業分野における就業体験、地域活性化に向けた取組を実施（半年以上継続）

《1 地域や本県産業を担う人材の育成》

④ 児童生徒が自らの未来を主体的に切り拓いていけるよう、主体的に学習する態度や確かな学力の育成

やまぐちっ子学力向上推進事業

12,507

児童生徒の学力や学習状況を客観的、経年的に把握・分析し、課題解決に向けた指導方法の工夫改善や学校と家庭、地域が一体となった取組を通して、全ての児童生徒の学力の向上を図ります。

■学力向上検証改善充実プロジェクト

○「学力定着状況確認問題」の全県一斉実施

[実施学年] 小学校3年～中学校2年

[実施教科] 国語・算数/数学(小5で理科・社会、中2で理科・社会・英語を追加実施)

[実施時期] 10月下旬の1日

○検証・改善委員会による取組の検証

結果分析に基づく学力向上の取組の検証及び課題解決方策の検討

■理科の学力向上に向けた課題解決実践研究事業

指定校における児童生徒が自ら課題を発見し主体的・協働的に解決を図る理科授業モデルの構築と、全県への普及

[指定校] 小・中学校各2校

■課題解決に向けた授業改善研究事業

教科横断的な視点からの学習・指導方法の改善のための実践研究

[指定校] 小・中学校各2校

■授業力向上プロジェクト

活用力向上のための研修会等の開催

[実施内容] 学力向上プランニング研究協議会(中堅教員対象)、学力向上管理職協議会、理科授業改善研修会、授業力アップセミナー(若手教員対象)、授業力向上実践研修会(指定15中学校区)

■「やまぐち学習支援プログラム」掲載問題の改訂

[対象教科等] 国語・算数/数学(小学校3年～中学校3年)

■「山口県学力向上推進フォーラム」の開催

[対象者] 教職員、CS関係者、保護者、地域住民等

[実施内容] 実践発表、学力向上に関する講話、パネルディスカッション等

[開催時期] 6月

激化する国際競争の中、求められる次代を担う科学技術系人材の育成のため、児童生徒の科学に対する興味・関心の喚起や、中・高における体験的・探究的活動に重点を置いた理数教育の実施など、質の高い系統的・継続的な理数教育を推進します。

■ヤングサイエンティスト拡大事業 **裾野拡大**

○やまぐち科学のゆりかご事業

山口大学（ものづくり創成センター）及び産業界と連携し、大学がもつ学術研究機能と地域の産業特性や企業がもつ専門性を生かした小中学生向け科学教室を開催

[実施主体] 山口大学（1/2補助）

[開催回数] 100回（県内3地域（東部・県央部・西部）で各30回以上）

○やまぐちジュニアインストラクター・アカデミー事業

科学教室の開催に合わせ、高校生が講師となって参画し、日頃の研究・活動成果の発表を行う場を設定

[実施主体] 山口大学（1/2補助）

[開催回数] 6回（県内3地域（東部・県央部・西部）で各2回）

■やまぐちサイエンス・サポート拡大事業 **意欲向上**

理数教育推進拠点校を指定し、年間を通して行う大学や企業と連携した体験的・探究的活動に重点を置いた企画（サイエンスプログラム）への支援

[指定校] ①理数科設置校4校（岩国、山口、下関西、萩）※SSH指定校（徳山、宇部）は除く  
②普通科・総合学科設置校のうち2校

[所要経費] ①50万円/校、②25万円/校

[実施内容] 大学等での先端科学技術の体験的活動や大学講師による課題研究等への指導助言（中学校や他の高校の生徒・教員も参画する「山口県理数教育研究大会」を開催し、研究成果を全県に普及）

■やまぐちサイエンス・チャレンジ事業 **能力伸長**

○「科学の甲子園」・「科学の甲子園ジュニア」山口県大会（全国大会県予選大会）の実施

科学好きな中学生・高校生が、科学に関する知識や活用力を競い合い、能力を高め、活躍できる場を提供

[出場校] 県内中学校・高等学校の希望校（1校6人（中学生は3人）による団体戦）

[実施内容] 筆記テストと実技（実験）※優勝校は全国大会に出場

○「やまぐちサイエンスキャンプ」の実施

国際科学オリンピック出場をめざした強化合宿等を開催

[対象生徒] 県内の公立高等学校・中等教育学校後期課程の生徒（希望者を募集）

[実施内容] 模擬試験、大学教授による講義、実験指導等を実施

進学支援推進費

4, 127

生徒の進路意識の醸成、学習習慣の定着、学力の伸長、さらには教員の指導力向上を図るための各学校の取組支援や希望進路に応じた学習セミナー等により、生徒一人ひとりの進路実現を図ります。

[事業内容] ○進学に向けた学力向上セミナーの開催

- ・大学入試センター試験対策セミナー
- ・個別学力検査対策セミナー
- ・推薦入試（小論文）対策セミナー

○学校プランサポート

各校が実施する大学教授による出張講座や学習合宿等の取組を支援

## 《2 若者の県内定着・環流の促進》

### ① 高校生の県内就職と地域産業を担うスペシャリストを育成するため、地元企業と連携し、企業ニーズに即した実践的な職業教育等を推進

#### **新**高校生やまぐち創生チャレンジ事業【再掲】

6,549

専門高校等の生徒が身に付けた知識・技術を生かし、地域や地元企業、他校等と連携しながら、地域課題の解決に資する実践的な取組を企画・立案・実施することを通じ、地域産業等への理解と地域貢献に対する意識を高め、本県産業を担う人材としての育成を図ります。

#### **拡**産業教育設備整備費

140,000

本県産業の次代を担う産業人材を育成するため、専門高校に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を計画的に整備します。

[整備内容] クリーンエネルギー実習システム、3Dプリンタ、3DCAD、ガスクロマトグラフ、普通旋盤 等

#### やまぐちの活力を支える高校生育成事業

75,415

企業ニーズを踏まえた将来の県内産業を担う人材の育成や、全ての高校生及び保護者の地域や地元産業の魅力に対する理解の促進、また就職サポーターの配置等による組織的な就職支援体制の構築により、高校生の県内就職・県内定住につなげます。

##### ■産業人材実地セミナー事業

専門科目への興味・関心の喚起を図るため、複数の産業現場に赴き、現場で活躍する職業人を講師として意見交換等を実施

[対象校] 県立高校（職業に関する学科）・特別支援学校（産業科）の1年生

##### ■スキルアップ支援事業

生徒のスキルに合わせた資格取得を支援（50講座）

[対象校] 県立高校（職業に関する学科、総合学科）、特別支援学校（産業科）

##### ■未来創造チャレンジ事業

ロボット競技大会や簿記コンクール等の全国大会優勝等をめざす取組を支援

[対象校] 県立の専門高校等のうち指定校7校

[支援額] 上限200万円/校（講師謝金、材料費、旅費、機器整備費等）

##### ■県内就職ガイダンス等充実事業

###### ○地域産業魅力発見セミナー

地域産業に見識がある方や地域活性化に携わる方を講師としたセミナーの開催

[対象校] 公立高等学校、中等教育学校、県立特別支援学校に在籍する高校1・2年生及びその保護者



## ○地域産業就職ガイダンス

キャリアカウンセラーの派遣によるガイダンスの実施、企業採用担当者の講話、リーフレット配布等

[対象校] 公立高等学校、中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校に在籍する高校3年生及びその保護者

## ■県内就職サポーターの配置

[配置人数] 《就職サポーター》 公立高校25名、私立高校7名  
《チーフ就職サポーター》 3名（県東部、県中部、県西部）

## ■総合支援学校就職支援コーディネーターの配置

[配置人数] 3名（県東部、県中部、県西部）

## ■県内企業訪問推進事業

校長、教員等による企業訪問、就職希望生徒の応募前職場見学、求人要請の拡充 等

## ■県内就職促進協議会の開催

学校の進路指導担当教員と企業の採用担当者等による情報交換（県内7地区）

## ■県内企業就職説明会等の開催

## 《2 若者の県内定着・環流の促進》

② 高校生がその能力や意欲に応じ、県内大学等への主体的な進路選択につながるよう、高大連携による共同研究や相互交流等の推進

## 新やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業

9,900

高校生の県内進学者数の増加に向け、県内国公立大学等と連携を図りながら、県内大学等がもつ魅力や良さについて、広く高校生の理解を深めます。

## ■県内大学魅力発見プログラム

県内大学の魅力を知るための県内大学生と高校生によるディスカッションや、大学の学習内容・大学生活等に関する講話等の実施

[対象校] 10校程度（高校生約2千人）

## ■県内大学体験サポート

県内大学のオープンキャンパス・研究室訪問等の参加にかかる経費支援

[対象校] 20校

## 新高中生県内進学支援事業

4,500

若者の県内定着促進を図るため、高校生の県内進学に資する取組に対する助成を実施します。

【実施主体】（一社）山口県専修学校各種学校協会（共催：山口県私立大学協会）

【取組内容】

■県内進学・仕事魅力発信フェアの開催（県内高校1・2年生向け）

県内大学、専門学校等の研究成果や将来の就職情報などを交えた進路相談、県内の仕事紹介等の実施

[参加予定者数] 約2,000人

■県内進学情報の発信（県内高校3年生及び保護者向け）

県内大学、専門学校等の情報などを一体的にまとめた進学ガイドブックの作成

[配布予定部数] 約10,000部（県内高校3年生全てに配布）

【負担割合】県1/2、実施主体1/2

《2 若者の県内定着・環流の促進》

③ 大学生等の県内就職・定着の促進に向け、大学等と県内企業とが連携を強化し、本県企業の特徴や魅力を学生に直接伝える機会の拡大

**新**魅力再発見！やまぐちインターンシップ応援事業

20,120

COCプラス事業に取り組む大学や企業等との連携を一層強化し、県内企業における大学生を対象としたインターンシップを総合的に推進することにより、学生の県内就職・定着の促進につなげます。

■主任コーディネーターの配置によるマッチングの強化

山口県インターンシップ推進協議会に、主任コーディネーターを新たに配置し、学生と企業のマッチング強化、受入先企業の新規開拓、COCプラス事業との連絡調整等を実施

■カリキュラムモデルの作成・普及

COCプラス事業との連携を図り、大学側・企業側のニーズを踏まえながら、インターンシップの内容の改善・充実を図るためのカリキュラムモデルを作成・普及

■インターンシップ参加学生への旅費・宿泊費の助成

学生の経済的負担の軽減を図ることにより、県域広範囲でのインターンシップ参加を促進

[交通費（公共交通機関のみ）] 半額助成（上限3万円）

[宿泊費（食事代を除く）] 半額助成（上限1万2千円）

**新**就職するなら山口県！若者定着促進事業

30,396

COCプラス事業と若者就職支援センターの連携により、大学生等が県内中小企業の魅力に触れる機会の創出・拡大を図るとともに、中小企業の魅力情報の発信、採用から職場定着に至るまでの企業相談などにより、県内中小企業への若者の就職・定着を促進します。

■低学年の大学生等を対象とした企業セミナーの開催

県内企業経営者等を講師とし、企業の魅力をPRするセミナーの開催

[回数等] 県内全大学・短大各1回 計16会場

■保護者や大学関係者を対象とした企業見学ツアーの実施

県内中小企業に対する理解を深めるための企業見学ツアーの実施

[回数等] 保護者・大学関係者対象 各3回(1回3社訪問)

■「企業インデックス」の作成・活用

県内企業の魅力を端的にまとめた冊子を学生に提供し、就職活動へ誘導

■「県内企業魅力体験レポート」の作成・活用

県内大学生による企業研究・体験の実施、体験レポートの作成・活用

■「企業サポーター」による企業の魅力情報の収集・発信

中小企業の魅力情報の収集、処遇改善等の助言、他事業への協力要請 等

■「企業コンサルタント」による職場定着支援

離職防止に向けた採用から職場定着に至るまでの企業相談等の実施

[人数等] 2人

※窓口相談：週2回、個別訪問：年間250社予定

■「やまぐち地域就職説明会」の開催

若者と地域企業が出会う機会の提供

[対象] 新卒者、一般求職者

[開催地等] 県内6会場、各30社参加